

# 大学音楽室の環境整備と ICT 活用

Enviromental improvement and ICT utilization in university music rooms

小林 田鶴子 (神戸女子大学)

Tazuko KOBAYASHI(Kobe Women's University)

(キーワード)

音楽室、メディア機器、ネット環境、ICT活用

## はじめに

本稿は「大学音楽室のメディア環境と ICT 導入の可能性」(2019年2月に口頭発表)の続編といえるものであり、2023年度までの音楽室の設備や ICT 環境の改善、充実に向けての取り組みを報告するものである。

## 1. 2016年度からの設備改善

2016年の筆者の赴任時にグランドピアノ1台しか無かった音楽室(図1参照)に、電子ピアノを毎年少しずつ買い足して2021年度末で16台導入し、視覚機器が全くなかったところに、DVDプレーヤーやプロジェクターを設置した。

楽器についても、赴任時に小物楽器等が16種類しか無いところ、2023年度には和楽器や民族楽器を含めて80種類を揃えるようにした。



図1 2017年までの音楽室

## 2. ICT 環境の充実

ネット環境については、2018年に音楽室に Wifi のルーターを設置。翌19年にはピアノ練習室でも Wifi 使用ができるようにした。このことにより、コロナ禍における2020年度の全面

的オンライン授業への対応が可能となった。

加えて、音楽室に ML (Music Laboratory System) を導入することができなかつたので、グランドピアノの真上にカメラを設置し、生演奏中の鍵盤を映せるようにした。(図2参照)



図2 スクリーンに映るピアノの鍵盤を見ながら電子ピアノで演奏する学生

また、電子ピアノと iPad を接続して、表示された楽譜の自動演奏や、片手ずつの演奏、苦手な部分の繰り返し演奏など、自主練習に役立つアプリの活用も行った。(図3参照)



図3 iPadを見ながら練習する学生

このように、約8年かけて音楽室の学習環境整備を行ってきたので、今後はこれらを有効に活用する方法について検証を進めていきたい。